

平成26年7月2日 直方東小学校 (1組:32名/2組:31名)



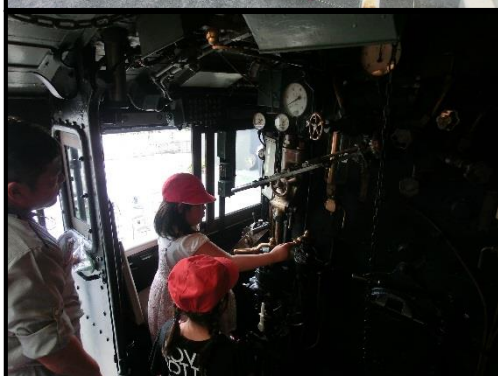
いよいよ授業カリキュラムとして正式にスタートです。
国鉄バスに乗り込む生徒たち、これから体験する
内容を喜んでもらえるでしょうか・・・？



石炭記念館で「石炭燃焼実験」。
大量の煙と独特な臭いを放ちながら燃える石炭。
日常生活の中で石炭を燃やすシーンは現在とっては
先ず無いと思います、貴重な体験になった事でしょう。



公園(屋外)で野ざらし状態にあった機関車を現在地に
運んで修復する様子を、生徒は事前にDVDで見てきて
います。
その機関車がどうなったか、いよいよ「御開帳」です。
美しく蘇った姿に「きれい」「すげえ」といった声があちこ
ちから上がっていました。



普段は立ち入る事の出来ない運転室に上り、実際に
ブレーキ操作を体験して貰いました。
機関車の運転室に上って「機関士気分」を味わえる機会
は滅多にないと思います、これまた貴重な体験になった
のではないのでしょうか？



模型館では、直方機関区を再現した鉄道模型ジオラマを
使い、鉄道輸送における直方の位置付けなどを学んで
貰いました。
最後は、模型車両を一斉に走行させる「お楽しみタイム」。
「おもちゃ」とは一線を画す「鉄道模型」のリアルな走行を
十分に堪能して頂けたと思います。
※午前(1組)では、コンピュータシステムのトラブルで、
十分に楽しんでもらう事が出来ませんでした。
3年1組の皆さん、ゴメンナサイ・・・